

関係各位

令和 8 年度宮城県臨床実習指導者講習会

実行委員長 荒井 隆徳

2026 年度 宮城県第 2 回 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、宮城県作業療法士会では、昨年度に引き続き臨床実習指導者講習会をwebで開催いたします。

多くの方に受講いただき、後輩育成にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

●日 時：令和 8 年 10 月 31 日（土）8:40～19:05（受付開始 8:30～）

11 月 1 日（日）9:00～17:20

●定 員：60 名

●参加条件（重要）

- ①作業療法士免許取得後 4 年（現場 5 年目）以上の作業療法士である
- ②全日程の参加が確実に可能である
- ③マイク及びカメラ機能（外付け可）付の個人の PC を 1 台所持している（PC での参加を原則とします）
※OS 最低条件 ;Mac (Mac os 12 Monterey 以上) ;Windows (Windows11)
- ④マイク及びカメラ機能付のスマートフォン又はタブレットを 1 台所有している
（上記 PC トラブル発生時の緊急用）
- ⑤インターネット接続が可能な環境（有線〔推奨〕又は Wi-Fi 等のデータ容量無制限の環境）
- ⑥個人のメールアドレスを所持している（携帯電話のメールアドレスや職場のアドレスは不可）
- ⑦事前講習会（参加者の ZOOM, google drive, 動画閲覧状況の確認）がありますので、その聴講は、当日参加する場所からの参加が可能であること
- ⑧講義演習時間内の離席は原則的に不可となりますことをご承知おきください

●受講料：宮城県作業療法士会員：4,000 円

他都道府県士会員および非会員：8,000 円

※受講料については、宮城県作業療法士会より別途振込の案内があります

※事務手数料として別途 500 円が日本作業療法士協会より連絡されます

※キャンセルされた場合、原則受講料および資料代については返金できかねますのでご了承ください

●申込方法：Web（Google フォーム）で受付を致します

●申込締切：令和 8 年 9 月 9 日（水）23 時 59 分迄

右の二次元バーコード または、下記 URL からお申込みください。

URL： <https://forms.gle/9ETFxEyjqYpah6Nb9>



●個人情報保護

参加申し込みの際にご登録頂いた個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

●事前レクチャー会を 10 月 14 日（水）16：30 より zoom で実施いたします。当日のグループの方や世話人の方との顔合わせにもなればと考えております。

2026 年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム（宮城県第 2 回）

<1 日目：令和 8 年 10 月 31 日>

08:30～	受付	教育部 / 運営担当
08:40～08:50	開会 オリエンテーション（講習会の進め方）/講習会開催にあたって	淀川裕美 氏 (宮城県作業療法士会)
08:50～9:20 (30 分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み	高木大輔 氏 (東北文化学園大学)
09:20～10:20 (60 分)	演習 1 一般目標と行動目標	
10:20～10:30 (10 分)	休憩	
10:30～11:30 (60 分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方	佐藤里美 氏 (株式会社わざケア)
11:30～12:30 (60 分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング	
12:30～13:20 (50 分)	休憩	
13:20～14:50 (90 分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践	
14:50～14:55 (05 分)	休憩	
14:50～15:20 (30 分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護	吉田翔太 氏 (仙台リハビリテーション 専門学校)
15:25～16:25 (60 分)	演習 3 ハラスメント防止	
16:25～16:35 (10 分)	休憩	
16:35～17:35 (60 分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割（OSCE の活用）	矢野大輔 氏 (東北保健医療専門学校)
17:35～19:05 (90 分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法	

<2 日目：令和 8 年 11 月 1 日>

09:00～09:30 (30 分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連	相澤祐一 氏 (仙台総合医療大学校)
09:30～10:30 (60 分)	演習 5 多職種連携	
10:30～10:40 (10 分)	休憩	
10:40～11:40 (60 分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント（MTDLP）	齋藤佑樹 氏 (仙台青葉学院大学)
11:40～13:10 (90 分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践	
13:10～14:00 (50 分)	休憩	
14:00～15:30 (90 分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導	梅津雄志 氏 (東北福祉大学)
15:30～15:40 (10 分)	休憩	
15:40～17:10 (90 分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案	淀川裕美 氏 (宮城県作業療法士会)
17:10～17:20 (10 分)	閉会・事務連絡	

●問合せ先：宮城県作業療法士会 教育部 臨床実習指導者講習会実行委員会

Email : otmiyagikyoku@gmail.com